

あさか外来通信

H30.6月号

虫歯の治療

どうして回数がかかるの？

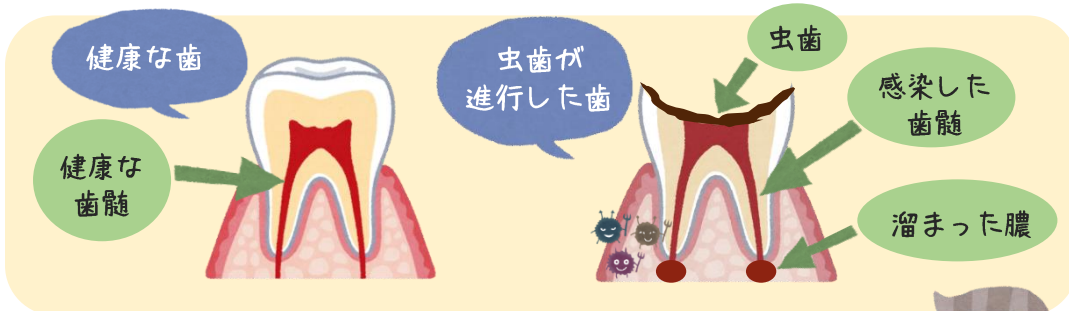
根っこの治療って何？

虫歯の治療を始めたけれど、いつまで経っても治療が終わらないの。歯医者さんって、どうして何回も通院が必要なのかしら？

虫歯治療の中には、1回の通院で終わる治療もあれば、数ヶ月単位の通院が必要になる治療もあります。中でも「感染根管治療」と呼ばれる根っこの治療は、回数のかかる虫歯治療の1つです。

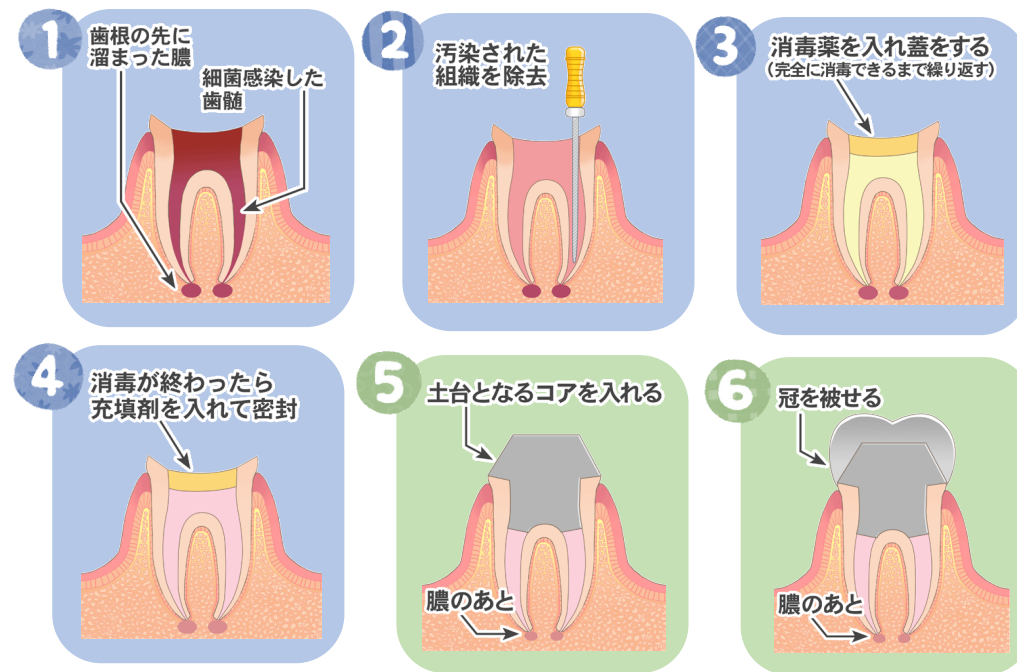
感染根管治療とは？

虫歯などが原因で、感染や炎症を起こした歯の根っこの中（^{しすい}歯髄）を、消毒してキレイにし、お薬を詰める治療のことを言います。感染根管は、症状が進行していると根っこの先に「膿」が溜まり、痛みや違和感が生じることがあります。



実際の歯の根っこの中は、上のイラストよりずっと複雑な造りになっています。一度治療を行った歯でも、また痛みなどの症状が出た場合には、汚染されたお薬を取り出し、再度キレイにしてから、お薬を詰めなおすことが必要になります。

感染根管治療の流れ



治療に回数がかかる理由

根管治療は、肉眼では見えない難しい治療になります。根っこの中の状態によっては、消毒に複数回来院が必要になる場合があります。歯の根っこは、お家を建てる時の土台と同じです。土台がしっかりしていなければ、その後にどんなに質の良い被せ物を入れても、問題が出てきてしまいます。根っこの中をしっかりとキレイにしてから被せ物を入れることで、よりご自身の歯を長持ちさせることが出来るのです。

当院では、「ラバーダム」や「マイクロスコープ」などといった、治療の精度を上げる器具・器材を使用して根管治療を行っていくことが出来ます。詳しくは、担当の歯科医師までお尋ね下さい。

過去の外来通信・医院についてはこちら

医療法人 寛友会
浅賀歯科医院

